

学校長あいさつ（学校経営方針）

今年で3年目となります山村浩由と申します。日頃より本校の学校教育ならびに経営方針にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年で創立77年目の伝統ある名張中学校は、本年度、生徒数510名、普通学級15学級、特別支援学級7学級でスタートし、教育目標「自己と社会のよりよい未来を、仲間とともに創造する子どもの育成」を掲げ、保護者や地域とともにある学校づくりを教職員が一丸となって取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本年度も引き続き、名張中学校区（名張中・名張小・梅が丘小・比奈知小）では、コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育を進めており、教育目標「地域とともに豊かな人間力を育む小中一貫教育」を掲げ、小中学校の9年間で子どもの発達段階に応じた系統的・継続的な教育カリキュラムを編成して取り組んでいるところです。

これらの教育目標実現の教育方針として、生徒による「挨拶・清掃・合唱」という継続した伝統づくりの取組と、教職員の「名中愛」の理念と「チーム名中」による組織力により、常に危機感を持ちながら、主に次の内容について重点的に取り組んでいきます。

〈安全で安心な学校づくりの取組〉

人権感覚あふれる学校づくりを基盤とし、いじめや差別を許さない取組を第一に、道徳教育による豊かな心の醸成に取り組んでいきます。また、いのちを大切にす教育として、自分を大切に思う自尊感情を育てるとともに、平和学習や防災教育にも取り組んでいきます。

〈学習指導要領を踏まえた授業改善の取組〉

「生きる力」という生涯学習の基礎的な資質や能力を育成する観点から、「確かな学力」を身に付けるため、全ての教科や授業において、めあてと振り返りのある主体的対話的で深い学びを追求し、授業改善に取り組んでいきます。また、授業でのタブレット等 ICT の活用や、AI ドリルを日常の授業や家庭学習等に活用することにより、個別最適な学びや協働的な学びをめざして取り組んでいきます。

〈不登校等長期欠席に対する支援の取組〉

不登校担当を校務分掌に位置付け、様々な要因により学校へ行きづらい生徒に対して、保護者や関係機関等の協力を得ながら、それぞれの状況に応じた個別対応を行うことにより、将来的には社会的自立をめざした支援を行います。また、コミュニティ・スクールによる放課後補充学習（寺子屋）や居場所づくり（Infinity）にも取り組んでいきます。

〈社会性を身につける取組〉

自分の気持ちをうまく相手に伝えられなかったり、感情のコントロールがうまくできなかったりするなど、人との関りをスムーズにするため、学級集団づくりやソーシャル・スキル・トレーニングに取り組んでいきます。（QUの活用等）また、生徒の自治力を高めるため、生徒会を中心とした生徒自らが主体的に活動できるよう取り組んでいきます。

〈教職員の資質向上の取組〉

研修の充実による学習指導要領を踏まえた授業改善の取組はもちろんのこと、名中愛にある「子どもへの愛」「来校者、家庭地域関係の皆様への愛」を大切にした生徒や保護者、地域に信頼された心ある対応に取り組んでいきます。

〈教職員の働き方改革の取組〉

土日を含め時間外勤務が日常的になっている教職員にとっての働き方改革は、労働基準法に照らし合わせても課題となっているため、業務の精選や効率化等による時間外勤務の縮減をめざすとともに、部活動指導の地域移行等の対応について、保護者や地域のご理解と協力を得ながら取り組んでいきます。